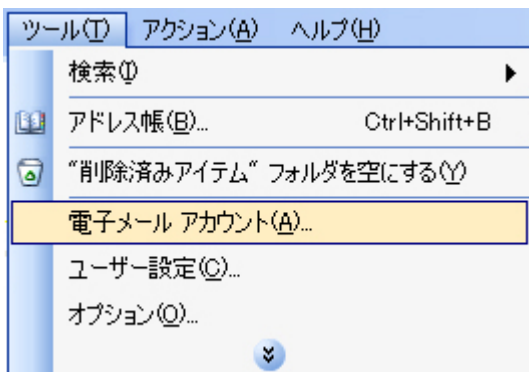


2.2 eメールソフトの設定

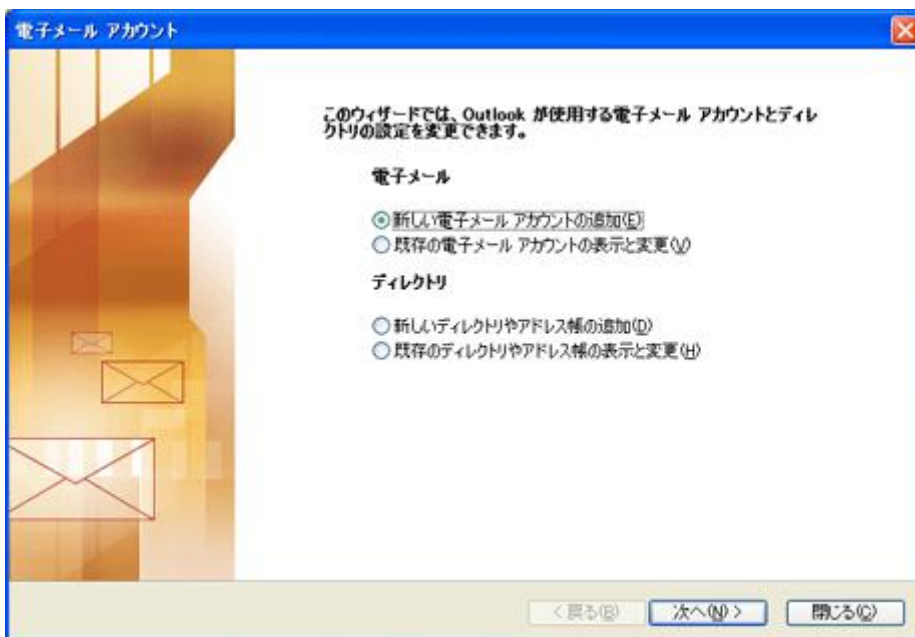
2.2.1 Outlook2003 の設定

Microsoft Outlook 2003 を起動してください。



「ツール」 - 「電子メールアカウント」を選択してください。

「電子メールアカウント」画面が表示されます。



「新しい電子メールアカウントの追加」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

「サーバの種類」の選択ページが表示されます。

電子メール アカウント

サーバの種類
新しい電子メール アカウントで使用するサーバの種類を選択します。

- Microsoft Exchange Server (M)**
Exchange サーバに接続して、電子メールの読み取り、パブリック フォルダへのアクセス、ドキュメントの共有を行います。
- POP3 (P)**
POP 電子メール サーバに接続します。一般的にインターネット サービス プロバイダ (ISP) では POP サーバが使用されています。プロバイダから取得したメール アカウントを使用する場合はこちらを選択してください。
- IMAP (I)**
IMAP 電子メール サーバに接続して、電子メールのダウンロードやメールボックスフォルダの同期を行います。
- HTTP (H)**
Hotmail などの HTTP 電子メール サーバに接続して、電子メールをダウンロードしたりメールボックス フォルダを同期します。
- その他のサーバ (A)**
ほかのワークグループや他社のメール サーバに接続します。

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

POP3(P)を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

「インターネット電子メールの設定」の選択ページが表示されます。

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するにともな、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報	サーバ情報
名前 (N): <input type="text" value="お客様のお名前"/>	受信メール サーバ (POP3) (P): <input type="text" value="受信メールサーバ(POP3)"/>
電子メール アドレス (E): <input type="text" value="e メールアドレス"/>	送信メール サーバ (SMTP) (S): <input type="text" value="送信メールサーバ(SMTP)"/>

メール サーバへのログイン情報

アカウント名 (A):

パスワード (P):

パスワードを保存する (B)

メール サーバがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (L)

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

名前、電子メールアドレス、受信メールサーバ、送信メールサーバ、アカウント名、パスワードを入力して「次へ」を押してください。

名前:	メールの送信者名
電子メールアドレス:	お客様の e メールアドレス
受信メールサーバ:	mail.win-sv.com
送信メールサーバ:	mail.win-sv.com
アカウント名:	e メールアドレス
パスワード:	e メールアドレスのパスワード

「セットアップの完了」の画面が表示されます。



「完了」を押してください。

ここまでの、設定は完了です。